

平成22年度全学共通科目
「情報探索入門」第1回
(2010年10月4日)

大学図書館の機能と研究活動

京都大学附属図書館研究開発室
准教授 古賀 崇

1

本日の内容

- 図書館とはどのようなところか
- 図書館と研究活動との結びつき
- 本科目の内容

2

この科目の目的

- 「京大の図書館で何ができるか」を身につけてもらう
- 実際に図書館のしくみを体感する(演習を通じて)
- レポート・論文の執筆に必要な技能とルールを習得する

3

そもそも、図書館とは何か？

4

図書館へのイメージ...

本をタダで
借りられる
場所

勉強部屋・
自習室として
使える場所

ヒマつぶし
の場所



5

自習室(附属図書館 学習室24)も 確かにあるが...



6

図書館と言っても様々...



7

大学図書館とは

- 大学の教育・研究を支援するための図書館
- 資料、サービスに反映



附属図書館

人環・総人図書館

8

大学図書館の資料と その他の情報源

9

大学図書館の資料の特徴

- 学術書、専門書が中心
 - 生活のための実用書、趣味の本は少ない
- 幅広い範囲の資料を扱う
 - 形態面、主題(テーマ)面、言語面
- 電子的・ネットワーク上の資料が多い
 - 通常のインターネット利用ではアクセスできない

10

図書(学術書)



11

雑誌

- 学術雑誌は一般の雑誌とは異なる！
 - 研究の成果を示す
 - 査読(事前の内容チェック)
 - 「バックナンバー(過去の分)」の重要性
 - 「電子ジャーナル」への移行が進む
 - 多くは一般書店では入手できない



12

学術雑誌の中の論文の重要性

- 最新の研究成果が論文として現れる
 - 図書に比べると
- 引用されることの多い論文が重要とされる
- 雑誌の中の論文をいかに探し出すか、が大事なスキル



13

電子ジャーナル・データベース

- 「商品」として大学が契約
 - 提供・販売する会社が内容に責任をもつ → インターネット上の無料の情報源との大きな違い
- 京大では「ECS-ID」の取得がこれらの利用に必要
 - 「リモートアクセス」の設定により、学外からの利用も可能

14

さまざまなデータベース

- 新聞記事データベース
- 百科事典データベース
- 論文検索データベース
 - 論文の引用状況が把握できるものも
- 法律・判例データベース
- 統計データベース
- 特許データベース
 - 特許とは: 国により認定された発明や新技術

など....

15

図書館機構ウェブサイト (<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>)



16

電子ジャーナル等のリスト



17

その他

- 貴重書 (→)
 - 画像をネット上で公開
- 書店にない冊子類
 - 各種報告書など
- 新聞
 - 縮刷版、マイクロフィルム版など

...などなど



18

情報を探すための、図書館におけるしくみ

- **分類**
 - 「日本十進分類法」: 数字の組み合わせ
 - 「国立国会図書館分類法」: アルファベットと数字の組み合わせ
- **OPAC** (Online Public Access Catalog、**オンライン** (公開) **目録**)
 - 京大では「**KULINE**」
- **参考資料** (図書、データベース)
 - 事典、辞書など

19

これらをひっくるめて...



20

相互利用による、図書館活用の向上



21

KULINEの場合

▶ **書誌検索結果**

指定された条件に該当する資料がありませんでした。

[検索条件]
資料種別: 図書
書名: historical information science
著者名: mccrank

キーワードの綴りや漢字は正しいですか? [検索条件の変更](#)

ヘルプをしてみる [KULINE ヘルプ](#)

論文名で探していませんか? [KU ArticleSearch \(論文検索\)](#)

他大学の所蔵を探してみる [他大学を検索](#)

22

KULINEの場合(続き)

NII 書誌詳細

図書情報 <BA58236301>

Historical information science : an emerging unidiscipline
Lawrence J. McCrank. — Information Today, 2002, c2001.

所蔵一覧

No.	組織名	配置コード	巻開次等	請求記号	登録番号
0001	学宮院	アーカイブズ		0201 /M1 37h1	0200631 627
0002	広市大図			007.2MC	0002500270
0003	愛媛大			0072/MA13	10200517
0004	新国情大情セ			007.2/Me13	20007386
0005	法大	市図		007.2J7	00315346
0006	筑大図情			007.2/Me-13	021008010

23

インターネットと図書館との違い

- 資料・情報の観点
- 検索・探索の観点

24

「検索の罠」

1. 最初に見つけた情報からの強い影響
2. 自分の既成概念を支持するデータを探しがち
3. 最近の出来事、劇的な出来事からの強い影響
4. 繰り返し同じ情報を得ると、それを信用しきってしまう
5. 現状維持に役立つことを受け入れがち
6. これまでの選択を正当化しがち

出典: Morville, Peter. アンビエント・ファインダビリティ. 浅野紀子訳, オライリー・ジャパン, 2006, p. 205-206. / 太田光, 田中裕二, 高野明彦. 検索エンジンは脳の夢を見る 連想情報学. 講談社, 2008, p. 82. (爆笑問題のニッポンの教養)

31

～幕間～

古賀の研究について

32

「政府情報へのアクセス」

- 情報公開法・条例だけでなく、情報そのものの注目
 - 公文書とその整理
 - 政府刊行物 - 電子政府
- 政府情報の整理・保存
 - 図書館、文書館の役割

33

どのような資料を用いたか ～2001年の論文の場合

- 先行研究を示す論文(日本語・英語)
- 米国の法律等
- アメリカ連邦議会議事録
- 関連する会議(シンポジウムなど)の資料
+
- 渡米し(ワシントンDC)関係者から聞き取り

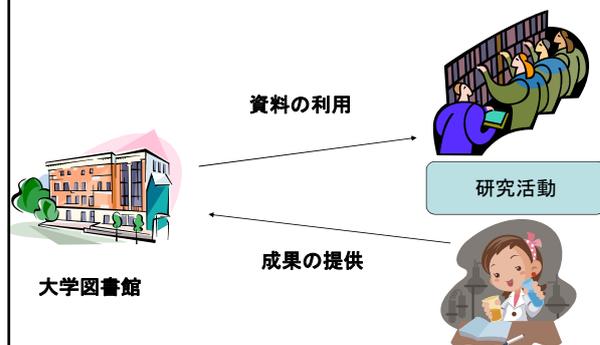


34

研究活動の実情と図書館の役割

35

大学図書館と研究活動



36

研究の手法とは:大まかに4つ

- 読解(文献研究)
- 調査
- 実験
- 事例研究

37

学問領域と研究手法

- 文系
 - 人文科学
 - 社会科学
- 理系
 - 自然科学
 - 工学・工業技術
 - 医学・薬学
- 総合・複合領域

38

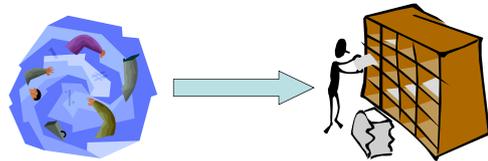
研究は「文献の探索→読解」に始まる!

- 研究したいテーマを絞り込む
 - 先行研究の検証
- テーマを決めた後で...
 - 研究手法・方法の調査
 - 自分の主張を裏付けるもの

39

2つの種類の資料を使い分けるべし

- 一次資料
 - 研究の成果を直接表現
 - または、「研究の原素材」
- 二次資料:一次資料を探しだすための資料



40

「二次資料」:具体的には?

KULINE 京都大学図書検索

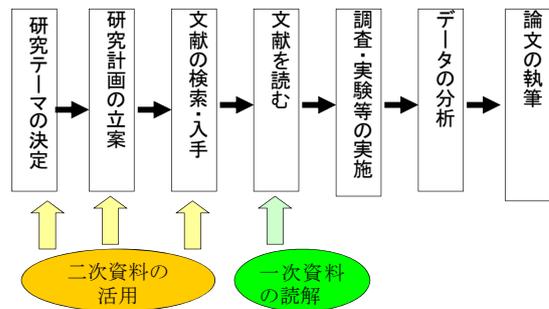
環境問題文献目録 2003-2005

書誌年鑑 2008

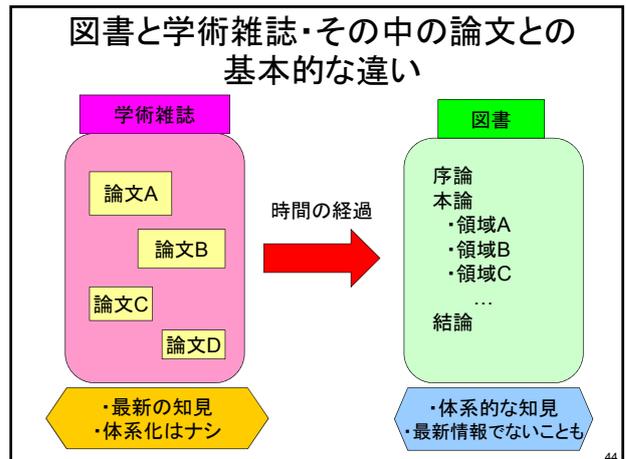
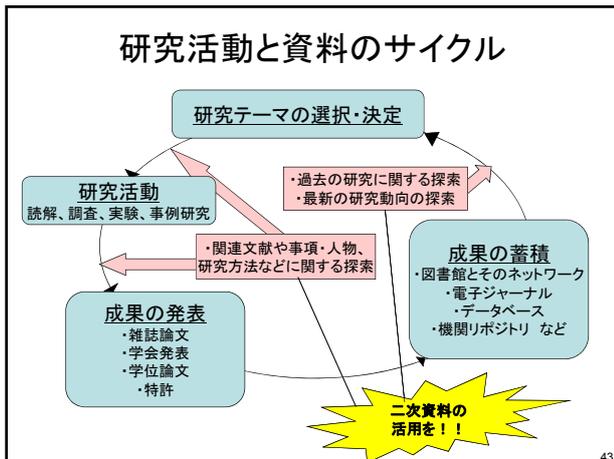
Web of Science®

41

研究の手順



42



- ### 情報の時間的流れ
- ・ パターン1
- 新聞(社会問題の発生・報道)→学術雑誌(社会問題の分析・研究)→図書(分析・研究のまとめ)
 - ・ パターン2
- 学術雑誌(実験の結果報告、新発見の分析)→図書(実験や新発見のまとめ)→新聞(研究成果の紹介)

- ### 論文の構成要素(1)
- ・ タイトル
 - ・ 著者名
 - ・ 要旨(または抄録)
 - ・ キーワード

- ### 論文の構成要素(2)
- ・ 本文
 - 研究の目的
 - 先行研究のまとめ(レビュー)
 - 研究方法
 - 研究結果
 - 研究結果に基づく考察
 - 結論: 全体のまとめ、今後の研究課題など
 - ・ 注
 - ・ 引用文献・参考文献(のリスト)

- ### 引用文献・参考文献を示す必要性和意義
- ・ すでに研究を行った人に敬意を示す(批判する場合でも)
 - ・ 読む側にとっては、引用をたどって文献を探すのが効率的な場合もある(「芋づる式」)

